

■福祉館なごみ空きスペース活用事業評価基準(本審査)

評価項目	評価ポイント	評価点
事業目的への適合性及び公益性	・福祉館の設置目的及び本事業の趣旨を理解した提案となっているか ・高齢者・障害者等のいきがい活動、介護、児童福祉、市民福祉の増進、多世代間交流、ボランティア活動等に資する内容であるか	100
事業内容及び空きスペースの有効活用	・事業の目的、内容が空きスペースの有効活用につながるものか ・使用を希望するスペースの広さ、設備及び特性を踏まえた提案となっているか	100
事業計画の具体性及び継続性	・実施日、時間、頻度及び事業開始までの準備スケジュールが具体的か ・利用者の確保及び事業の周知方法が具体的か ・想定される課題とその対応方法が検討されているか ・継続的かつ安定的な実施が期待できるか	100
実施体制、安全管理、類似事業のこれまでの実績	・提案内容を実施できる人員体制を有しているか ・事故防止、緊急時対応等もできる体制となっているか ・これまでの類似事業の実績があるか	100
プレゼンテーション及び質疑応答	・企画提案書の内容を分かりやすく、論理的に説明しているか ・提案の特徴、効果及び実施方法が明確に伝わるか ・質問の趣旨を的確に理解し、具体的かつ誠実に回答しているか	100
合計		500